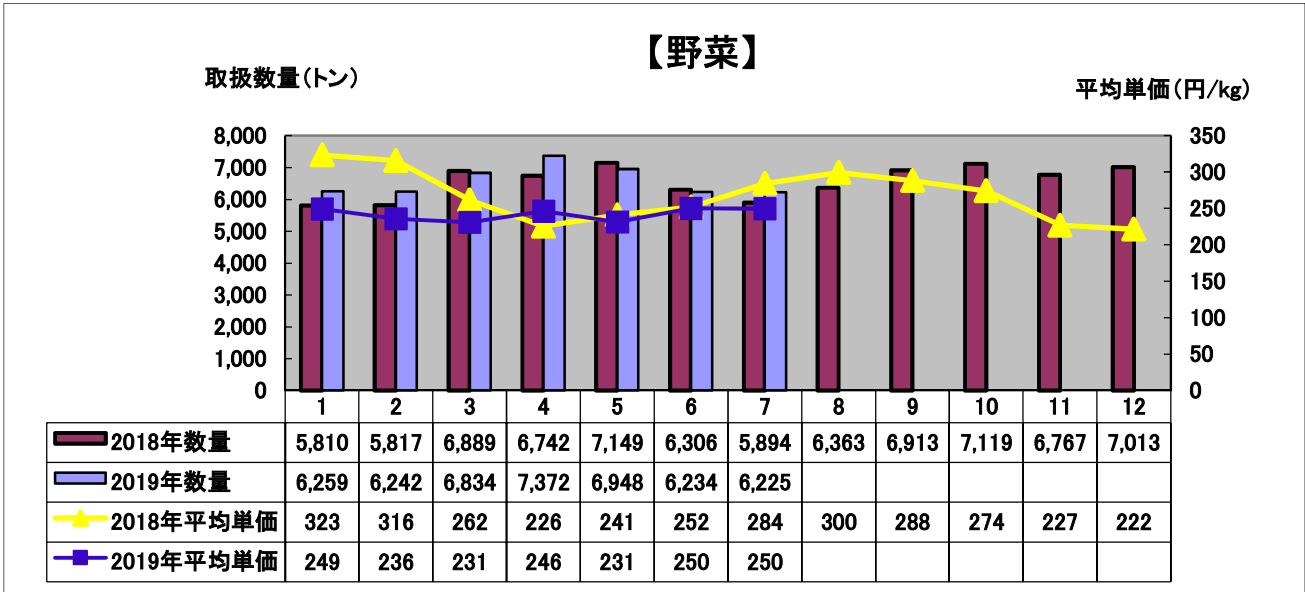
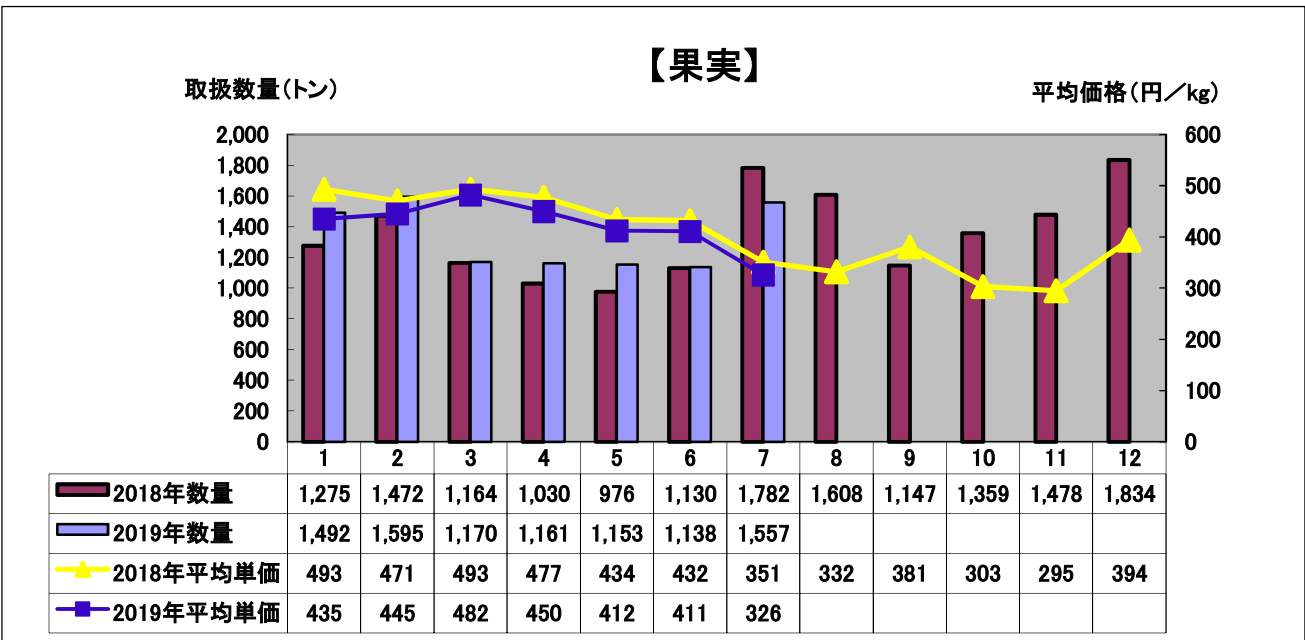


## 令和元年(2019年)7月 青果部 種類別市況



7月の野菜の入荷は、北海道産、東北産、四国産、九州産中心の入荷でした。露地物は順調な出荷でしたが、果菜類は天候不順の影響により、数量は減少しました。全体的には入荷量はやや増加しました。平均単価は安く推移しました。

前年比数量 105.6%、単価 87.9%で終了しました。



7月の果実の入荷は、関東近県産の西瓜、デラウェア等、山形県産の桃も数量が減少しました。曇天・長雨の影響により、全体的に入荷量は減少しました。平均単価はやや安く推移しました。

前年比数量 87.4%、単価 92.9%で終了しました。